



生ごみをそのまま下水道に!?

家庭用ディスポーザー 調査モニター募集

12世帯
募集!

ディスポーザーとは?

ディスポーザーとは、生ごみを水と一緒に細かく砕いて直接下水道に流す設備で、台所シンク(流し台)の排水口のすぐ下に取り付けて使用します。

ディスポーザーを利用することで、各家庭では生ごみが減り、ごみ出しの負担が軽くなるなど快適な暮らしがもたらされるだけでなく、市が行うごみ収集のコスト削減や生ごみのリサイクル(資源化)など、様々な効果が期待されます。

鶴岡市では、将来的なディスポーザー導入に向け、市民の方々から実際にご利用いただき、そのご意見をもとに制度の検討等を図るため、モニター調査を実施します。

モニター調査へのご応募・ご協力をお願いいたします!



生ごみ投入イメージ



募集要項

募集期間

令和3年9月17日(金)~10月22日(金)必着

モニター期間

令和4年1月1日(土)~12月31日(土)

モニター内容

モニター世帯の台所のシンク下にディスポーザーを設置※し、期間内に使用いただくとともに、市が実施する調査にご協力いただきます。 ※本体及び工事費用は市が負担します。

募集世帯

12世帯(応募多数の場合は選考)

応募条件

- 鶴岡市にお住いの世帯で、公共下水道または集落排水に接続済であること
- ご自宅のキッチンにディスポーザーの設置及びそれに伴う工事を行ってよいこと
- 日常的に調理を行い、ほぼ毎日生ごみが発生すること
- 鶴岡市が依頼する以下の調査等に対してご協力いただけること
 - ①アンケート調査への回答
 - ②ディスポーザーに投入する生ごみ量の測定及び記録(1ヶ月に5日程度予定)
 - ③市広報及びホームページ等記事への取材協力

*以下の場合は今回のモニターに選定できませんのでご承知ください。

- ・シンク下の収納が引き出し式(スライド式)の場合
- ・排水設備(汚水ます)や電気設備などの大幅な改造が必要となる場合
- ・流域下水道区域(旧藤島町の一部区域)※管理が市ではないため

申込方法

応募用紙に必要事項を記入し、メール・FAX・郵送・持参いずれかの方法でお申し込みください。宛先は下記「お問合せ先」をご覧ください。

<お問合せ先>

〒997-0819 鶴岡市のぞみ町2番10号
鶴岡市上下水道部 下水道課 下水道係(担当:丸山)

TEL: 0235-25-5860 FAX: 0235-22-9690
E-mail: gesuidou@city.tsuruoka.yamagata.jp

応募からモニター調査開始までの流れ

(選定されるまで)

応募

応募用紙に記入のうえ、メール・FAX・郵送・持参
いずれかの方法で申し込んでください。

説明会

応募者を対象に説明会を後日開催しますので、
ぜひご参加ください。

モニター選定

応募世帯の中からモニターを選定します。

(選定されてから)

設置工事 (R3年12月頃)

設置業者と調整後(必要に応じて下見有り)、
設置工事を行います。

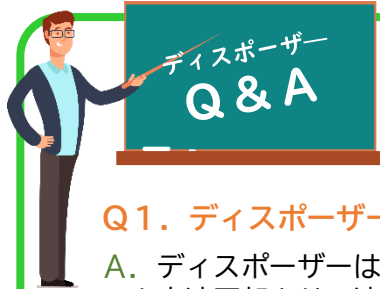
モニター調査開始 (R4年1月~)

デスポーザーを使用していただきます。

調査へのご協力

アンケートや生ごみ量調査など、市が実施する
調査にご協力いただきます。

- デスポーザーの機種は、蓋付きタイプまたは蓋無しタイプのいずれかを選んでいただきます。
- モニター期間中の電気代及び水道料金・下水道使用料は各世帯の負担となります。
- モニター期間終了後はデスポーザーを譲渡します(継続してご使用できます)。
なお、モニター期間終了後に撤去・廃棄する際の費用は各世帯の負担となります。



デスポーザーについて代表的なQ&Aを紹介します。
このほか質問などありましたらご遠慮なくお問い合わせください。

Q1. デスポーザーの仕組みは?

A. デスポーザーは、モーターの力で水と生ごみを高速回転させ、遠心力を用いて生ごみを細かくすりつぶします。カッターで切り刻む方式ではありません。

Q2. どうやって使うの?

A. 台所シンクの排水口に調理後の野菜くずや残飯などの生ごみを入れ、水を流しながらスイッチを入れます。蓋がスイッチになっている方式もあります。
※デスポーザーの機種により使い方が多少異なる場合があります。

Q3. どんなメリットがあるの?

- A. 以下のメリットがあります。
- ①ごみ出しが楽になります。
 - ②家庭内に生ごみの溜め置きがなくなり、悪臭や害虫の発生が抑えられ、衛生的で快適な暮らしにつながります。
 - ③ごみステーションの美化や市のごみ処理コストの削減などにつながります。
 - ④下水道で回収された生ごみからメタンを回収し、発電の燃料に活用します。また、その残りを利用して「鶴岡コンポスト」という肥料がつけられるなど、資源の循環などにつながります。

Q4. デメリットは?

- A. 以下のデメリットがあります。
- ①電気代及び水道・下水道使用量(料)が若干増えます。
・電気代については1日あたりでおおよそ5~10円程度と見込まれます。
・使う水の量については1日あたりでおおよそ水洗トイレ1回分程度と見込まれます。
※上記は人数や使用回数等により変わりますので目安としてご参考ください。
 - ②騒音・振動がします。
早朝や深夜の使用は控えた方がよいでしょう。

Q5. 危なくないの?

A. 無理に指や手を押し込まない限り怪我をしない構造です。安全性を考慮して、蓋をしないと作動しない方式もあります。

Q6. 何でも流していいの?

A. 流していいものは生ごみです。ただし、トウモロコシの皮など繊維質の強いもの、大きな殻や骨など砕くことが難しいもの、排水管に溜まりやすいものは流せません。